

平成31年2月13日

各位

会社名 アライドアーキテクト株式会社
 代表者名 代表取締役社長 豊増 貴久
 (コード番号：6081 東証マザーズ)
 問合せ先 執行役員 築 隼人
 (TEL 03-6408-2791)

通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成30年11月14日に公表いたしました、平成30年12月期通期(平成30年1月1日～平成30年12月31日)連結業績予想と、本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成30年12月期通期連結業績予想と実績値の差異(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,047	百万円 0	百万円 △223	百万円 △331	円 銭 △23.68
実績値(B)	4,088	△12	△246	△366	△26.22
増減額(B-A)	41	△12	△23	△35	—
増減率(%)	1.03	—	—	—	—
(参考)前期実績 (平成29年12月期)	5,606	△57	△150	△1	△0.12

2. 差異の理由

売上高は概ね計画通りに推移いたしましたが、営業利益につきましては、連結子会社の Creadits Pte. Ltd. (以下「CREADITS 社」)において、シンガポールにおける会計基準の変更に伴う貸倒引当金の追加計上等に伴い予測を下回る結果となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回公表の FLASHPARK 社株式の評価損に加え、保有株式の評価損等を計上したことから、計画を下回る結果となりました。

当社グループといたしましては、中長期的な成長を目的に、安定的に成長を続ける国内事業の資金を、事業の更なる伸長やポテンシャルの高い事業の育成等に投資しております。当期におきましては、今期実施した CREADITS 社における投資を今期中に回収できなかったものの、市場のニーズに合わせたビジネスモデルの改善によって、より拡張性の高いモデルを構築することができたと判断しており、来期以降での収益貢献を見込んでおります。

来期以降につきましても、企業価値の向上を目指し、国内事業の更なる成長と CREADITS 社の早期黒字化に向けて、当社グループ一丸となって尽力してまいりますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上